

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	奈良県立医科大学
設置者名	公立大学法人奈良県立医科大学

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
医学部	医学科	夜・通信			36 単位	36 単位	19 単位	
	看護学科	夜・通信			111 単位	111 単位	13 単位	
		夜・通信						
		夜・通信						
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<p>実務経験のある教員による授業科目一覧(医学科)」、「実務経験のある教員による授業科目一覧(看護学科)」をシラバスに記載し、公表しています。</p> <p>本学ホームページ</p> <p>医学科 (大学概要→教育情報の公表→6 教育要項 →令和3年度統合臨床講義 P120)</p> <p>看護学科 (大学概要→教育情報の公表→6 教育要項 →令和3年度看護学科1~4年 P198)</p> <p>本学ホームページ (教育要項)</p> <p><a href="https://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kyoiku_joho/r3kyoikuyoko.html">https://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kyoiku_joho/r3kyoikuyoko.html</a></p>
---

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	奈良県立医科大学
設置者名	公立大学法人奈良県立医科大学

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<p>本学ホームページ（大学概要）  <a href="http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/shokai/soshiki.html#Anchorlink03">http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/shokai/soshiki.html#Anchorlink03</a></p>
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
常勤	前職：奈良県知事公室長	令和3年4月1日～令和4年3月31日	副理事長は、法人を代表し、理事長を補佐して法人の業務を掌理する。 副理事長は、理事長に事故があるときはその職務を代理し、理事長が欠員のときはその職務を行う。
常勤	前職：奈良県職員	令和3年4月1日～令和5年3月31日	理事は、理事長及び副理事長を補佐して法人の業務を掌理する。 理事は、理事長があらかじめ指定した順序により、理事長及び副理事長に事故があるときはその職務を代理し、理事長及び副理事長が欠員のときはその職務を行う。
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	奈良県立医科大学
設置者名	公立大学法人奈良県立医科大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>一般の方も閲覧可能な大学ホームページ内に教育情報の公開ページを設け、全学年の全授業科目のシラバスを毎年度 4 月頃に公表しています。</p> <p>また、教育内容、教育方法の評価等に関する事項について協議する教育評価委員会(外部委員 6 名を含む。)を設置し、授業計画(シラバス)の評価を毎年度実施しています。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>大学ホームページ(教育要項)</p> <p><a href="http://www.narmed-u.ac.jp/university/gaiyo/kyoikujoho.html">http://www.narmed-u.ac.jp/university/gaiyo/kyoikujoho.html</a></p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>&lt;成績の評価について&gt; (シラバス各科目ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全授業科目について、シラバスに予め成績評価の基準を記載し、明示しています。(定期試験、レポート、受講・実習態度等)</li> </ul> <p>&lt;成績認定、進級判定及び卒業認定について&gt;</p> <p>(医学科：履修要領第8条、看護学科：履修要領第9条)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進級時の成績認定及び進級判定は、各教育協議会又は教務委員会から提出された成績資料に基づき、成績判定会議で審議を行い、認定をしています。</li> <li>・成績認定及び進級判定の結果は、学科長が医学部長に報告のうえ学長に報告し、学長が決定するものとし、その結果は、教授会議において報告するものとしています。</li> </ul> <p>&lt;定期試験の評価方法・基準について&gt;</p> <p>(医学科：履修要領第7条、看護学科：履修要領第7条、8条)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各科目について、授業時間の3分の2以上出席し、かつ担当教員の承認を得なければ定期試験を受けることができません。</li> <li>・成績は100点法によって表示し、60点以上をもって合格としています。60点未満の者については、原則として再試験を1回行い、定期試験の可否を判定しています。</li> </ul>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>医学科、看護学科ともに、科目毎に定期試験やレポート、授業への取り組み状況等を元に総合的に評価を行っており、評価方法についてはシラバスに記載し、公表しています。(例：筆記試験65点、実習点35点や定期試験40%、課題レポート40%、授業や演習への受講態度20%など)</p> <p>医学科については、総合評価結果を素点とし、60点以上を合格、60点未満を不合格としています。</p> <p>看護学科については、総合評価結果を優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(60点未満)といった指標で区分し、成績の評価を行っています。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>大学ホームページ(教育要項)</p> <p><a href="http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kyoikujoho.html">http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kyoikujoho.html</a></p> <p>&lt;算出方法&gt;</p> <p>教務事務システムにて全学生に周知</p>

<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>シラバスにあらかじめ「卒業の要件(ディプロマポリシー)」を明記するとともに、大学HPにも掲載しています。</p> <p>◆ディプロマポリシー</p> <p><b>【医学科】</b></p> <p>所定の期間在学し、カリキュラムポリシーに沿って設定した授業科目を履修し、履修規程で定められた卒業に必要な単位と時間数を修得することが学位授与の要件である。卒業時には以下の能力が求められる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生命の尊厳と患者の権利を擁護できる高い倫理観とプロフェッショナリズムを身につけている。</li> <li>2. 医学とそれに関連する領域の正しい知識を身につけている。</li> <li>3. 医療を適切に実践できる知識、技能、態度を身につけている。</li> <li>4. 良好な医療コミュニケーション能力を身につけている。</li> <li>5. 医学、医療、保健を通じて地域社会へ貢献する意欲と能力を身につけている。</li> <li>6. 国際的な視野と科学的探究心を身につけている。</li> </ol> <p><b>【看護学科】</b></p> <p>所定の期間在学し、カリキュラムポリシーに沿って設定した授業科目を履修し、履修規程で定められた卒業に必要な単位を修得することが学位授与の要件である。卒業時には以下の能力が求められる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生命の尊厳と患者の権利を擁護できる高い倫理観に基づいた全人的ケアを提供できる基礎能力を身につけている。</li> <li>2. 目的意識を持って、対象者に応じた科学的根拠のある技術の適用と必要性を判断できる基礎能力を身につけている。</li> <li>3. 対象者の健康状態を的確にアセスメントでき、個別性のある看護を展開する基礎的な実践技術を身につけている。</li> <li>4. 保健医療における関連職種との協働やヘルスケアシステムにおけるマネジメントの基礎的能力を身につけている。</li> <li>5. 国際社会および地域社会で活躍できる資質を身につけている。</li> <li>6. 看護職者としてのアイデンティティを確立し、人間的に成長し続ける姿勢を身につけている。</li> </ol> <p>卒業の認定については教授会議及び卒業判定会議で審議し、適切に判定を行っています。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>大学ホームページ(教育要項)  <a href="http://www.narmed-u.ac.jp/university/gaiyo/kyoikujoho.html">http://www.narmed-u.ac.jp/university/gaiyo/kyoikujoho.html</a></p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	奈良県立医科大学
設置者名	公立大学法人奈良県立医科大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	大学ホームページ <a href="http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/johokokai/zaimu.html">http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/johokokai/zaimu.html</a> 奈良県公報 (トップページ) <a href="http://www3.pref.nara.jp/koho/">http://www3.pref.nara.jp/koho/</a>
収支計算書又は損益計算書	大学ホームページ <a href="http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/johokokai/zaimu.html">http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/johokokai/zaimu.html</a> 奈良県公報 (トップページ) <a href="http://www3.pref.nara.jp/koho/">http://www3.pref.nara.jp/koho/</a>
財産目録	—
事業報告書	大学ホームページ <a href="http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/johokokai/zaimu.html">http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/johokokai/zaimu.html</a>
監事による監査報告 (書)	大学ホームページ <a href="http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/johokokai/zaimu.html">http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/johokokai/zaimu.html</a>

2. 事業計画 (任意記載事項)

単年度計画 (名称 : 公立大学法人奈良県立医科大学 年度計画 対象年度 : 平成19年度～令和3年度)
公表方法 : 大学ホームページ <a href="http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kekaku-hyoka/gyomujoho2/gyoumujoho2.html">http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kekaku-hyoka/gyomujoho2/gyoumujoho2.html</a>
中長期計画 (名称 : 公立大学法人奈良県立医科大学 中期目標・中期計画 対象年度 : 平成19年度～平成30年度、平成31年度～令和6年度)
公表方法 : 大学ホームページ <a href="http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kekaku-hyoka/gyomujoho2/gyoumujoho2.html">http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kekaku-hyoka/gyomujoho2/gyoumujoho2.html</a> 奈良県ホームページ (中期目標) <a href="http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=21928">http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=21928</a>

### 3. 教育活動に係る情報

#### (1) 自己点検・評価の結果

公表方法：

「大学機関別認証評価」及び「医学教育分野別評価」結果について、大学 HP で公表しています。

<http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kekaku-hyoka.html>

#### (2) 認証評価の結果（任意記載事項）

公表方法：

「大学機関別認証評価」及び「医学教育分野別評価」結果について、大学 HP で公表しています。

<http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kekaku-hyoka.html>

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名
教育研究上の目的（公表方法： ホームページ ）
（概要）奈良県立医科大学の目的を記載します。 1 学部教育では、医学および看護学に関する基本的知識、技能および生命倫理、医の倫理を修得させるとともに、将来、臨床、研究、教育のいずれの分野でも活躍できる独創性と応用力および豊かな人間性を身につけた人材を育成する。 2 研究面では、医学、看護学およびこれらに関連する独創的、先端的研究を学際的、国際的に推進することを主眼とし、研究、教育、臨床のいずれの領域においても指導者となり得る人材の育成を図るとともに各専門分野の高度の研究を推進する。 3 附属病院は、生涯に亘る臨床教育・研修の場であると同時に、奈良県のみならず我が国における指導的役割を果たす医療機関として、新しい社会的要請に対応できる体制を確立するとともに、先進的・高度医療を担う。
卒業の認定に関する方針（公表方法： ホームページ ）
（概要）ディプロマポリシーを記載します。 <b>【医学科】</b> 所定の期間在学し、カリキュラムポリシーに沿って設定した授業科目を履修し、履修規程で定められた卒業に必要な単位と時間数を修得することが学位授与の要件である。卒業時には以下の能力が求められる。 1. 生命の尊厳と患者の権利を擁護できる高い倫理観とプロフェッショナリズムを身につけている。 2. 医学とそれに関連する領域の正しい知識を身につけている。 3. 医療を適切に実践できる知識、技能、態度を身につけている。 4. 良好な医療コミュニケーション能力を身につけている。 5. 医学、医療、保健を通じて地域社会へ貢献する意欲と能力を身につけている。 6. 国際的な視野と科学的探究心を身につけている。  <b>【看護学科】</b> 所定の期間在学し、カリキュラムポリシーに沿って設定した授業科目を履修し、履修規程で定められた卒業に必要な単位を修得することが学位授与の要件である。卒業時には以下の能力が求められる。 1. 生命の尊厳と患者の権利を擁護できる高い倫理観に基づいた全人的ケアを提供できる基礎能力を身につけている。 2. 目的意識を持って、対象者に応じた科学的根拠のある技術の適用と必要性を判断できる基礎能力を身につけている。 3. 対象者の健康状態を的確にアセスメントでき、個別性のある看護を展開する基礎的な実践技術を身につけている。 4. 保健医療における関連職種との協働やヘルスケアシステムにおけるマネジメントの基礎的能力を身につけている。 5. 国際社会および地域社会で活躍できる資質を身につけている。 6. 看護職者としてのアイデンティティを確立し、人間的に成長し続ける姿勢を身につけている。



教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： ホームページ ）

（概要）カリキュラムポリシーを記載します。

### 【医学科】

#### 1. 倫理観とプロフェッショナリズムの育成、コミュニケーション教育

教養教育では、自律心の向上と倫理学教育に重点を置く。プロフェッショナリズム、コミュニケーション教育に資するため、早期から、高齢者や乳幼児、障害者の施設を見学する機会を持ち、現場で人間的触れ合いを通じて知識だけでなく実践的な医療倫理的素養を培うカリキュラムを配置する。

#### 2. 医学、医療とこれらに関連する領域の知識、技能、態度の習得

医学の基盤となる知識を早期から段階的に積み上げていく教育カリキュラムを配置する。

①教養教育では語学や自然科学の基本を習得し、生命科学を学ぶための基盤を作り上げるカリキュラムを配置する。

②基礎医学では、医学の根幹となる解剖学、生理学、生化学を学び、さらに、発展的な基礎医学知識を獲得できるように段階的なカリキュラムを配置する。

③臨床医学では、広範な知識と基本的臨床技能を習得できるようなカリキュラムを配置する。知識、技能、態度が共用試験（CBT、Pre-CC OSCE）による全国共通試験でも確認された後に、Student Doctor として臨床実習に参加させる。

④臨床実習では、診療参加の実態を確保し、医療面接と診療技法を中心に実践的な教育を行う。また、臨床実習の終了時点で Post-CC OSCE を実施し、得られた臨床技能、態度の確認を行う。

#### 3. 国際的な視野と科学的探究心の育成

すべての学生に、研究マインドを涵養するべく、リサーチ・クラークシップを実施する。関心の高い学生には、早期から生命科学系の研究に参加できるように、6年一貫の「研究医養成コース」を設けている。海外での実習の機会も設ける。

#### 4. 医療を通じた地域社会への貢献

医療システムについての理解を深めることはもちろんであるが、大学内のみならず、奈良県を中心に地域社会、地域医療と関わりを持つ実体験を通じて、奈良の医療を良くしたいという意欲を高める体験型の教育を行っていく。このための6年一貫の「地域基盤型医療教育コース」を設ける。

### 【看護学科】

医学部看護学科であることを最大限に生かし、医学教育と連携して、専門性の高い知識、技術、態度を身につけた学生を育成することを目標として、看護教育カリキュラムを構成する。

1. 専門基礎分野における「人間の理解」と「社会の理解」において人間の尊厳と生命の尊重を理解し、高い倫理観を養う教養科目を配置する。

2. 専門基礎分野における「社会の理解」と「生活・環境の理解」、「健康の理解」において対象者の健康と疾病、障害、環境に関する専門知識および観察力を養う科目を配置する。

3. 専門分野における「看護学の基本」と「看護学の展開」において対象者の健康状態を的確にアセスメントでき、個別性のある看護が展開できる実践能力を養う科目を配置する。

4. 専門分野における「看護学の発展と探究」において看護に関する研究能力を養う科目を配置する。

5. 専門基礎分野における「国際理解」と専門分野における「看護学の発展と探求」において国際社会と地域社会で活躍できる能力を養う科目を配置する。

入学者の受入れに関する方針（公表方法： ホームページ ）

（概要）アドミッションポリシーを記載します。

**【医学科】**

1. 医師となる自覚が強く、人を思いやる心をもつ、人間性豊かな人
2. 患者安全の観点から患者が安心して受診できる医師となれる人
3. 将来性豊かで、奈良県だけでなく日本、世界の医学界をリードできる人

**【看護学科】**

本学は、医療の分野において看護学の立場から社会に貢献できる人材を育成するため、次のような資質を持った人を求めています。

1. 自らを律し、人を思いやる心をもつ、人間性豊かな人
2. 幅広い知識と確かな基礎学力を有し、看護学への興味と科学的探究心をもって学習に取り組める人
3. 国際的な視野で考え行動できるとともに、地域の保健・医療・福祉に貢献する熱意と行動力のある人
4. 奈良県立医科大学を愛し、その将来を担う志をもつ人

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：

<http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/documents/soshikizu-2.pdf>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	3人	—					3人
医学部医学科	—	35人	29人	51人	142人	0人	257人
医学部看護学科	—	11人	1人	12人	9人	0人	33人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0人		0人					0人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法： <a href="http://kenkyu-web.naramed-u.ac.jp/scripts/websearch/index.htm">http://kenkyu-web-naramed-u.ac.jp/scripts/websearch/index.htm</a>					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
<p>教員を対象とした研修会を定期的実施するとともに、新任教員の受講義務化を徹底している。</p> <p>また、効果的な教育手法の普及を図るため、研修会の実施形式を従来までの聴講型のみではなく、討論形式の参加型の講演も取り入れる等、研修形式及び研修内容等を工夫し実施している。</p>							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
医学部 医学科	113人	113人	100%	688人	683人	99.2%	2人	1人
医学部 看護学科	85人	85人	100%	340人	340人	100%	0人	0人
合計	198人	198人	100%	1028人	1023人	99.5%	2人	1人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
医学部 医学科	113人 (100%)	0人 (0%)	105人 (93%)	8人 (7%)
医学部 看護学科	83人 (100%)	3人 (3.6%)	80人 (96.4%)	0人 (0%)
合計	196人 (100%)	3人 (1.5%)	185人 (94.3%)	8人 (4.1%)

(主な進学先・就職先) (任意記載事項)

奈良県立医科大学附属病院

(備考)

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
医学部 医学科	113人 (100%)	91人 (80.5%)	16人 (14.2%)	6人 (5.3%)	0人 (0%)
医学部 看護学科	85人 (100%)	82人 (96.5%)	1人 (1.2%)	2人 (2.4%)	0人 (0%)
合計	198人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>一般の方も閲覧可能な大学ホームページ内に教育情報の公開ページを設け、全学年の全授業科目のシラバスを毎年度公表しています。</p> <p>また、教育内容、教育方法の評価等に関する事項について協議する教育評価委員会（外部委員 6 名を含む。）を設置し、授業計画(シラバス)の評価を毎年度実施しています。</p>
--

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p><b>【学修成果の評価について】</b></p> <p>医学科、看護学科ともに、科目毎に定期試験やレポート、受講・実習態度等を元に総合的に評価を行っており、評価方法についてはシラバスに記載し、公表しています。</p> <p>看護学科については、上記総合評価結果を優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(60点未満)といった指標で区分し、成績の評価を行っています。</p> <p>医学科については、上記総合評価結果を素点とした絶対評価を行っています。</p> <p><b>【卒業又は修了の認定について】</b></p> <p>シラバスにあらかじめ「卒業の要件」を明記するとともに、大学 HP にも掲載しています。また、卒業の認定については教授会議及び卒業判定会議で審議し、適切に判定を行っています。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
医学部	医学科	1年生 47 単位+144 時間 2～4 年生 2,094 時間 5、6 年生実習 72 週+115 時間	有・無	単位
	看護学科	128 単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位

G P Aの活用状況 (任意記載事項)	公表方法 :
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)	公表方法 :

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法 :

<http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/documents/11-koutikoousya.pdf>

<http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/documents/12-gakuseinokyoiikukenyukankyo.pdf>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考(任意記載事項)
医学部	医学科	535,800円	(県内)282,000円	85,850円	保険料・同窓会費
			(県外)802,000円	85,850円	保険料・同窓会費
	看護学科	535,800円	(県内)282,000円	28,000円	保険料・同窓会費
			(県外)423,000円	28,000円	保険料・同窓会費

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) <b>【医学科】</b> 「基礎医学知識到達度評価試験」及び「臨床医学能力到達度評価試験」を実施し、その試験における成績下位者20名程度に対して、学習カウンセリングを実施し、修学に係る支援を行っている。  <b>【看護学科】</b> 学生一人ひとりに対してアドバイザー教員を配置し、日々の面談を通じてアドバイザー教員から修学に係る支援を行っている。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) <b>【医学科】</b> ・緊急医師確保枠で入学した学生については、地域医療学講座教授が実施 ・研究医枠で入学した学生については、教育開発センター教育教授が実施  <b>【看護学科】</b> ・アドバイザー教員が実施
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 下記のとおりホームページにて公表しています。 <a href="http://www.naramed-u.ac.jp/university/gakusesekatsu/sekatsusupport/kenkokanrinit suite.html">http://www.naramed-u.ac.jp/university/gakusesekatsu/sekatsusupport/kenkokanrinit suite.html</a>  <b>【健康管理センター】</b> 学生のみなさんの健康管理と健康増進をはかるために、定期健康診断や健康相談、病気やケガの対応などを行っています。  利用時間：月～金曜日9時00分～17時00分 場 所：教育研修棟1F  <b>【カウンセリングルーム】</b> 学生生活を有意義に過ごせるよう学生へのきめ細かい対応を行うため、臨床心理士が、メンタルヘルスに関わる相談に応じています。

開設時間：毎週月曜日 11 時 00 分～19 時 00 分（12～13 時を除く）  
申込方法：予約制

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：

大学 HP や大学ポータルで、「教育上の目的等」、「入試」、「進路」、「教員」、「キャンパス」、「学部・研究科等の特色」、「教育課程（カリキュラム）」、「学費・奨学金等」の情報を公表しています。

大学 HP (教育情報)

<http://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/kyoikujoho.html>

大学ポータル

<https://portraits.niad.ac.jp/univ/outline/1264/1264.html>